

憲法・いのち・社会保障まもる

10・20国民集会

2016年10月20日(木) 13:00~

日比谷野外音楽堂

(東京都千代田区日比谷公園 TEL.03-3591-6388)

●タイムテーブル
集会…13:00~14:20
バレード…14:30~



ゲスト
NPO法人ほっとプラス代表理事
藤田 孝典さん

スローガン

- 1 国の責任で、いのちと人権が大切にされる社会保障の拡充を
- 2 患者・利用者の負担増ストップ!
- 3 ストップ戦争法、平和なくして医療・介護・福祉なし
- 4 医療・介護・福祉の充実で、安心して住み続けられる地域を
- 5 医師、看護師、介護職員、保育士などの大幅増員・処遇改善を



主催 「憲法・いのち・社会保障まもる10・20国民集会」実行委員会

事務局 全国保険医団体連合会(保団連) / 全日本民主医療機関連合会(民医連) / 日本医療福祉生活協同組合連合会(日本医療福祉生協連) / 日本医療労働組合連合会(医労連) / 全国大学高専教職員組合(全大教)
団体 日本自治体労働組合総連合(自治労連) / 東京医療関連労働組合協議会(東京医療関連協) / 全国福祉保育労働組合(福祉保育労) / 中央社会保障推進協議会(中央社保協) / 新医協(新日本医師協会)

連絡先 日本医療労働組合連合会 〒110-0013 東京都台東区入谷1-9-5
TEL.03-3875-5871 FAX.03-3875-6270

憲法・いのち・社会保障まもる 10・20国民集会

「憲法・いのち・社会保障まもる10・20国民集会」への 賛同と参加を呼びかけます

7月10日投開票でたたかわれた参議院選挙の結果、参議院でも改憲勢力が改憲発議可能な3分の2の議席を占めるに至りました。

一方、野党統一候補が11の1人区で、激戦を制して勝利するという画期的な成果をあげました。安倍政権に対する明確な反対の意思表明であり、市民と野党の共闘は、新しい政治を切り開く可能性と展望を示すものです。

国民のいのちをまもり、健康的な暮らしに責任を持つ私たち医療・介護従事者は、いのちや人権を破壊する戦争には絶対に反対です。

参議院選挙後、安倍政権は、さらなる「負担増と給付削減」を押し進めようとしています。主なものだけを取り上げてみても、医療では「75歳以上の窓口負担を原則1割から2割に」、介護では「要介護1・2の保険給付外し」、年金では「支給開始年齢を67歳までの引き上げ」、生活保護は「就労しない受給者の保護費減額」など、あらゆる分野に及びます。今後、各種審議会で議論され、早ければ来年に法案提出の予定です。

「いつでも、どこでも、誰でも、必要な時に、安全・安心の医療・介護が受けられる」ことは、国民の最も切実な願いであると同時に、憲法で保障された日本国民の権利です。「負担増と給付削減」にストップをかけることは、私たち医療・介護従事者の使命です。

社会保障の危機、憲法の危機、そして、いのちの危機が目の前に迫るなか、私たちは10月20日に日比谷野外音楽堂で「憲法・いのち・社会保障まもる10・20国民集会」を開催することにしました。皆様のご賛同・ご参加をこころから呼びかけます。

- ① 国の責任で、いのちと人権が大切にされる社会保障の拡充を
- ② 患者・利用者の負担増ストップ!
- ③ ストップ戦争法、平和なくして医療・介護・福祉なし
- ④ 医療・介護・福祉の充実で、安心して住み続けられる地域を
- ⑤ 医師、看護師、介護職員、保育士などの大幅増員・処遇改善を

2016年8月

「憲法・いのち・社会保障まもる10・20国民集会」実行委員会

パレードコース

銀座コース14: 30~16: 30

出発→中幸門交差点→外堀通り→数寄屋橋交差点
→有楽町交差点→鍛冶橋交差点→八重洲中央口
→呉服橋交差点→常磐橋公園→**解散**

- 着替え場所として「日比谷野外音楽堂」にテントを設置しています。
- 解散場所近くにも着替え場所を確保しています。

日比谷野外音楽堂までの交通のご案内

地下鉄…日比谷駅より10分
地下鉄…霞ヶ関駅より5分
地下鉄…内幸町駅より5分
東京都千代田区日比谷公園
TEL03-3591-6388

